

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

('07S1/S1A(TCF6121R系/6128R/6128RAG)・
'07S2/S2A(TCF6131R系/6138R/6138RAG)用)

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

特殊コードラベルの品番は、**特殊コードラベル一覧***をご確認ください。

*アフターサポート期間が終了したため、ラベルの発注はできません。

2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(特 1) タ イ プ 1	(特 2) タ イ プ 2	正 規 品	(特 1) タ イ プ 1	(特 2) タ イ プ 2
(特 3) タ イ プ 3	(特 4) タ イ プ 4	(特 5) タ イ プ 5	(特 3) タ イ プ 3	(特 4) タ イ プ 4	(特 5) タ イ プ 5

3. 連立トイレ対応方法

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

《《本体側の設定方法》》

リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

手順

作業の前に…

特殊モード設定作業はベースプレートからウォシュレットを取り外しても作業ができます。狭いトイレなどの場合は、ベースプレートからウォシュレットを取り外しての作業をお勧めします。

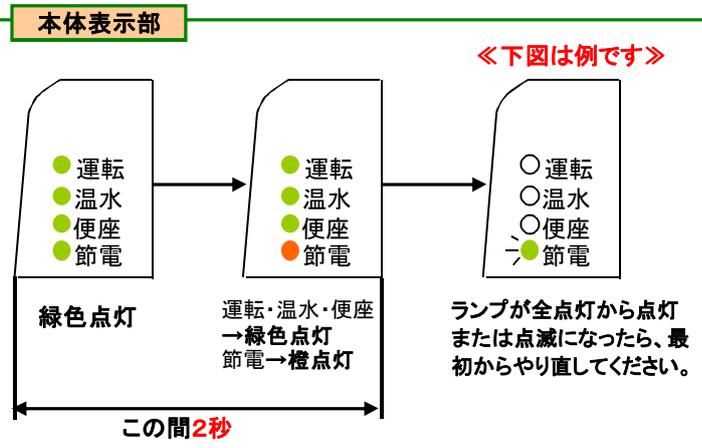


※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

本体操作部の **運転** 入/切 を10秒以上押し続ける

10秒後に全てのランプが**2秒間点灯**します。

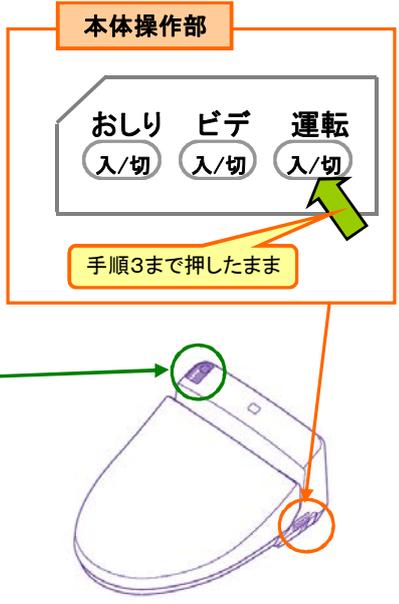
本体表示部



《下図は例です》

ランプが全点灯から点灯または点滅になったら、最初からやり直してください。

本体操作部



手順3まで押したまま

2 **運転** 入/切 を押したまま本体の全ランプが点灯(2秒間)

すると、**すぐに** **ビデ** 入/切 を5秒以上押す。

5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

本体操作部



※失敗した場合は、もう一度手順1からやり直してください。

3 **運転** 入/切 を押したまま、**おしり** 入/切 を押す。

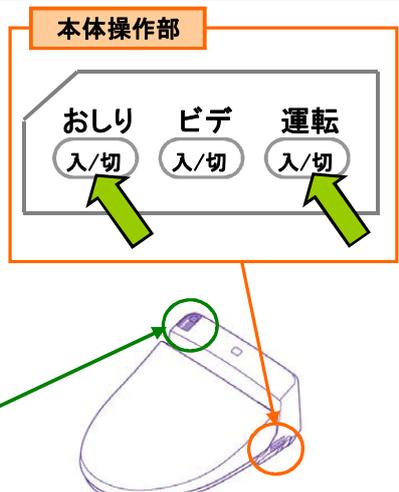
おしり 入/切 を押すたびに標準→特1→特2…特9→標準と設定が切り替わります。

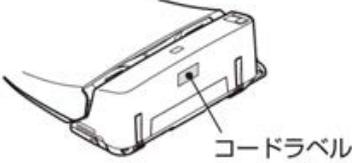
本体表示部

●…点灯 ×…消灯

	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
運転	●	×	●	×	●	×	●	×	●	×
温水	●	●	×	×	●	●	×	×	×	●
便座	●	●	●	●	×	×	×	×	×	×
節電(タイマー・おまかせ)	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●

本体操作部

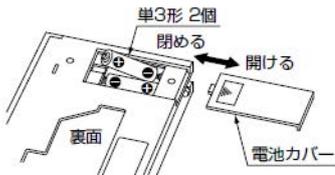
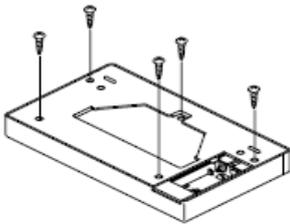
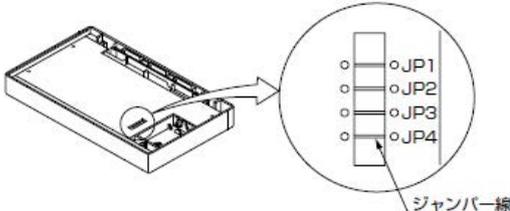


手順	リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)	
4	<p>運転 入/切</p>	<p>から手を離れた時点で設定したコードになります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。</p> </div>
5		<p>ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。</p>

[リモコン側設定方法へ](#)

※リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																												
1	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。 ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。 (乾電池が入ったままだと切替わらない場合があります。)</p> </div> </div> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center; color: #e91e63; font-weight: bold;">ご注意!!</p> <p>電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p> </div>																																																												
2	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>リモコン裏面のねじ5本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずす。</p> </div> </div>																																																												
3	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p style="text-align: center; color: #e91e63; font-weight: bold;">ご注意!!</p> <p>◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">◎:つながったまま ×:切断</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="font-size: small;">ジャンパー線</th> <th style="font-size: small;">コード</th> <th style="font-size: small;">標準</th> <th style="font-size: small;">特1</th> <th style="font-size: small;">特2</th> <th style="font-size: small;">特3</th> <th style="font-size: small;">特4</th> <th style="font-size: small;">特5</th> <th style="font-size: small;">特6</th> <th style="font-size: small;">特7</th> <th style="font-size: small;">特8</th> <th style="font-size: small;">特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JP1</td> <td></td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>JP2</td> <td></td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP3</td> <td></td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP4</td> <td></td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">リモコン基板上の4本のジャンパー線を、左表にしたがってニッパで切断することにより特1～特9へ切り替える。</p> </div>	ジャンパー線	コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	JP1		◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	JP2		◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	JP3		◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎	JP4		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×
ジャンパー線	コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																																		
JP1		◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×																																																		
JP2		◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎																																																		
JP3		◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎																																																		
JP4		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×																																																		
4	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。</p> <p>②リモコンに乾電池を入れてリモコンハンガーに取り付けてください。 ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p>																																																												
5	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p> </div> </div>																																																												

※1 ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

※2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。
(内部精密機器を破壊するおそれがあります。)